長岡市政だより

第125号

発行所
長岡市役所
長岡市御原町
（電話代表③1122）

住民登録人口
（2月1日現在）

世帯数	34,225
人口	153,853
男	75,221
女	78,632

雪のなかで進む校舎造り

新学期を前に急ピッチ

統合校岡南中学は全教室完成へ

いま市では、教育施設の合理化をはかるため、学校校舎の整備をすすめています。さいわいに今冬は雪が少ないために工事がおくれることなく、三月末日の完成をめざして急ピッチに工事がすすめられています。

工事がすすめられているのは、老朽化した東北中学校と統合中学校第一号の岡南中学校の新築工事、それに新町小学校の新校舎造りの第一期工事、東中学校と表町小学校の増築工事、宮内中学校屋内体育館建設等で、新学期には、よそおいも新たな鉄筋コンクリート校舎がお目見えします。

戦災の焼野原に建てられた木造バラック校舎を一掃する方針のもとに進められている燃えない校舎造りは昭和三十四年に完成した表町小学校をはじめとして、年を追うごとに各学校校舎の整備が進められています。そして、ことしも数多くの整備が計画されていますが、そのなかで三月末日完成をめざして工事が進められている学校建設のあらましをお知らせしましょう。

さらに整備される東北中

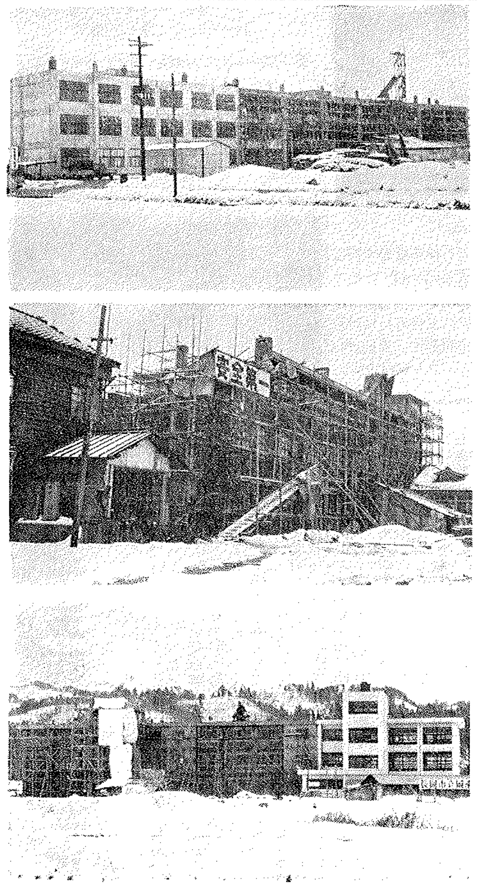
昨年春に第一期工事として市内川崎町に新築された東北中学校は、さらに新学期までに第二期工事として普通教室九、特別教室一、それに管理室や便所等が約四、〇八七万円の工事費で完成します。そして、新学期からは新校舎で勉強に励むことになりました。

全生徒が新教室で勉強

一方、統合中学校第一号として建てられた岡南中学校の第二期工事は、雪にもめげずに進められ、新学期までには屋内体操場を除く全校舎が完成します。完成により、二つの校舎（旧六日市中学校と旧十日町中学校）にわかれて勉強していた生徒が、一堂に会して勉強ができることになり、父兄生徒には完成が待たれております。

宮内中には屋内体育館

昨年から改築第一期工事にとりかかった新町小学校は、新学期までに普通教室十、保健室や放送室、給湯室など三、一七一万円で完成する予定であり、また、表町小学校でも理科室が増築されます。そしてすでに燃えない校舎として完成した宮内中学校では、鉄骨平家建の屋内体育館（約七百二十平方メートル）がお目見えし、また、東中学校では第五期工事として普通教室五、図書室、管理室等が増築される予定です。



〔写真説明〕上…第2期工事で整備される東北中学校。
中…第1期改築工事にとりかかった新町小学校。
下…新学期までに全教室が完成する統合中学校第1号の岡南中学校。

消雪パイプの活躍どき

ことしも消雪パイプの活躍どきを迎えました。

しかし、二月の声を聞いても積雪が少なく、無雪都市への道を開く消雪施設の威力を十分に発揮することができません。“市で定める無雪化基本計画にしたがって布設された消雪パイプも、総延長二万二千メートルに近し、鉄管にかわるポリエチレンパイプが市道千メートルにわたって今冬から試験的に見え、また、台町地内で、防じん（塑）舗装道路約七百メートルに消雪パイプが布設され、その結果が待たれています。

なお、消雪パイプが布設されてある道路の側こうがふさがれたり、皆さんの手で雪のあけをすることがありますが、排水をよくしてください。（写真は消雪パイプの活躍で車道に雪がない大手通り）

少年を健全に育てるために

少年補導センター 非行にはしる少年を補導

少年の非行を未然に防ぎ明るい少年としての生活ができるよう、長岡市少年補導センターが設けられ、活動を始めてから三か月、経過しました。この間、関係行政機関と関係団体の協力を得て、地みちな活動を続けております。

少年補導センターは、少年の非行を防ぎ、健全な育成をはかるために次のような業務を行なっています。

(1)非行少年の早期発見と早期補導。

(2)早期補導および情報資料の整備。

(3)少年に関する相談等。

このような業務を行なうために市内城内町三にある長岡市社会福祉事務所二階に補導センターをおき、関係行政機関および関係団体の合同活動として業務を続けています。

非行少年の早期発見に努力

活動のなかで、非行少年の早期発見と早期補導についてはとくに力をそそぎ、知識経験を有する者から選ばれた少年補導員百二十三人が交代で、毎日、街頭や店内等を巡回して少年にあやまちがないよう補導しています。

また、補導センターでは関係行政機関の職員および学識経験者の協力で、少年の補導、健全育成等に関する相談を受けています。

家庭が楽しい場であるよう

このような活動が始められてからは、市民の皆さんの協力もあって、その成果も上がってきており、市内の一女性からは「非行少年の補導に役立つ資料を備えて……。」と昨年の七月から送金を続けている等、力強い協力があります。

少年の健全な育成は、まず家庭環境をよくすることです。親の無理解から非行少年となる例が非常に多いので、保護者の皆さんのいっそうの理解と愛情が必要です。

そして、子どもたちにとって、家庭が楽しい場所であるよう心がけましょう。

（写真は街頭でやさしく補導する少年補導員）

国や県への要望事業を要請

長岡市が大きく発展するためには、国および県のあたたかい支援と協力が必要です。

このため、さる一月六日に地元選出の県議会議員（戸田文司、長谷川信、小林寅次、小林藤吉の各氏）に対し、上村市長が長岡市の昭和四十年度主要施策事業から、とくに国・県に対する実施要望事業として道路、交通の整備計画、教育、社会福祉対策、産業振興計画等の三十数項目について事情を説明し、ぜひ国および県の計画に編入の上、強力に実施されるよう要請しました。

人権擁護委員にご相談を

人権擁護委員は、国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚をはかるために置かれています。

私的制裁、人身売買、村八分、強制圧迫、教育を受ける権利の侵犯、酷使虐待、差別待遇、生活権の侵犯等でお困りの方は、ご遠慮なく次の人権擁護委員にご相談ください。なお、相談は無料で内容は他にもらしません。

池野忠吉（宮原町2）、小畔信三郎（南町3）、品川英三（新町5）、野中勇（関原町3）、藤田正一（南町1）、角田三治（台町3）、川上潜（摂田屋町）、一橋謹吾（四郎丸町3）、内山マツエ（日赤町4）

（順不同）

給与支払報告書 償却資産申告書

市役所税務課へ提出のこと 詳細は前月号を参照

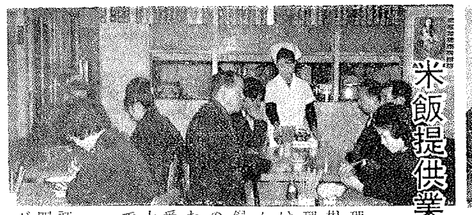
固定資産課税台帳を縦覧

昭和四十年度分の資産価額を登録してある台帳「固定資産課税台帳」は、きたる三月一日から二十日まで市役所税務課と関原、太田の両出張所で縦覧に供します。次の事項に対し、登録された価額に不服がある場合は、三月三十一日までに固定資産評価審査委員会に審査の申し出ができます。

土地…昨年中に地目変換、分筆または合筆等が行なわれたものと新たに課税されたもの。

家屋…昨年中に新築、増築等が行なわれたもの。

償却資産…課税台帳に登録された事項。



米飯提供業者の登録を

旅館、食堂、すし屋、料理店等でお客さんに米飯を提供している方は、食糧管理法にもとづいて登録を受けなければ営業はできませんが、この米飯提供業者登録の有効期限が切れましたので、引き続き登録を受けたい方、また新しく登録を受けたい方はきたる二月二十七日までに市役所市民課で手続きをしてください。

なお、申請には申請書（市民課にある）および県証紙九百円（北越銀行、第四銀行で取り扱っている）が必要です。

建設工事入札希望者へ

市内の建築、土木、配管電気、塗装等の請負業者で長岡市が昭和四十年度中に発注する建設工事に入札参加を希望する業者は、次により入札参加の申し込みをしてください。

申込書 一部（市内新栄町二丁目建築協会長岡支部にある）

提出期限 三月十五日

提出先 市役所建設監理課

なお、申込書の記入方法は、新潟県建設工事入札参加申込要領を参考にしてください。また、詳細な点は市役所建設監理課へご照会ください。

市政ニュース

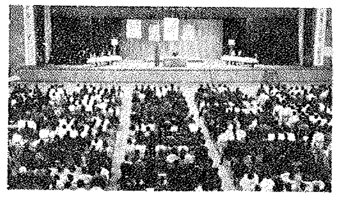
市営住宅に36世帯が入居

昭和39年度分として市内上除町に建設中だった市営住宅が完成し、市営住宅団地に新しく36世帯が仲間入りしました。完成した住宅は、簡易耐火構造平家建36戸で、申込者を住宅対策委員会で選考のうえ、公開抽せんで決定した者が入居しました。（写真は完成した市営住宅）

2つの出ぞめ式

恒例の消防出ぞめ式が1月6日に市消防署員、消防団員1,800人が参加して長岡赤十字病院前で行なわれ、また、栖吉川水防団の出ぞめ式が20日に250人が参加して厚生会館で行なわれました。そして、それぞれに使命の重大さを再確認しました。

（写真は消防出ぞめ式）

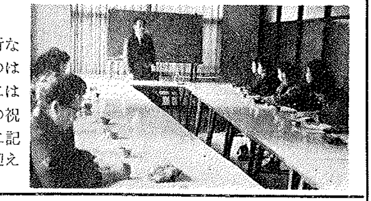


2,600人が成人に

市では、1月15日に成人式を厚生会館で行ないました。（写真）ことし成人式を迎えたのは2,600人あまりでしたが、会場の大ホールにはざっと2,000人の若者が出席。上村市長らの祝辞のあと。成人者の代表の感想発表、それに記念講演やアトラクションなどがあり20歳を迎えた人たちの門出を祝いました。

おかあさん教室開く

第3期おかあさん教室が開講され、さる1月30日には市の高田助役を講師として「市政のしくみや動きを知ろう」というテーマで開らかれました。（写真）この教室は3月まで続けられますが、詳細な点や申し込みについては、市中央公民館（TEL②0437）か中越婦人会館（TEL③ 1730）にご照会ください。



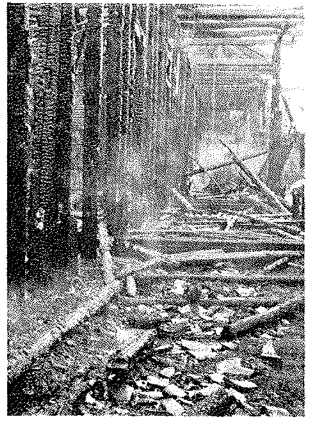
長岡の火災白書

七千五百万円が火災でフイ

前年を上まわった件数

夜のしじまをゆるがす不気味なサイレン。そして炎に追われて逃げまどう人、焼けくずれる家屋。

火事のおそろしさはいまさらいうまでもありませんが、このたび、昨年一年間に市内で発生した火災件数をまとめた「火災白書」が長岡市消防本部から発表されましたのでお知らせします。



（写真は焼けくずれおちた建物）

火災白書によると、昨年一年間に発生した火災件数は百二十二で、一年の日数で割ると三日間に一度、出火していることになります。

そして、昭和三十七年の百一件、昭和三十八年の百五件と、出火件数はわずかながら増えており、損害額では七、五五六万四、一〇〇円でした。

また、火災により焼損した面積は約四千平方メートルで百十三世帯が罹災し、五百九十三人が焼け出され死亡四、負傷二十六の犠牲者がでています。

出火原因のトップは “たばこの不始末”

火災発生件数を月別にみると四月の二十件を最高に二月十七件、十二月十三件の順で、冬期間に多く発生していることがわかります。

次に出火原因を調べてみると①たばこ十二件 ②こたつ十一件 ③ろう（弄）火十一件となり全国的な傾向にある「たばこ」による出火が、長岡市においても年を追うごとに増えていることが注目されます。

一件六十一万円が焼失

出火件数を地域別に調べてみると、旧市域の六十九件をトップに宮内地区、富曽亀地区、栖吉地区、山本地区の順に多く発生しており、福戸、王寺川、太田の各地区が無火災地区でした。

しかし、平均損害額を調べてみると、出火一件につき約六十一万円が煙に消えるという数字がでています。

おたがいに火気使用器具の取り扱いには、十分注意をし、火災をおこさぬようくれぐれも注意をいたしましょう。

ねずみ退治の始末記

くじ当選者は届け出を

昨年十一月十日から十二月十日まで行なわれた県下ねずみ退治は、皆さんのご協力により、よい成績をあげることができました。

しかし、ねずみの繁殖力が盛んなことは予想外ですから、今後もみんなでねずみ退治をしましょう。

なお、宝くじの抽せんの結果、次のように決まりましたので、当選されておりましたら二月末日までに市役所清掃課へ届け出てください。

ねずみくじ（県下）

▽特賞（テープレコーダー） A、C、D、E、F、G組 88828

▽一等（トランジスタ時計） A、B、C、D、E、G組 22035 36875

▽二等（ポット） A、B、C、D、E、F組 63366 00645 79857 92234 39846

▽三等（電気スタンド） 各組下四ケタ 0037

▽四等（ライト付ペンシル） 各組下四ケタ 1472 2365

ねずみくじ（長岡保健所管内…黄色券）

▽一等（茶器セット） 下四ケタ 2227

▽二等（茶器） 下四ケタ 1258 0307

▽三等（洗剤） 下三ケタ 262

▽四等（鉛筆） 下二ケタ 32 33 50 62 81

ねずみ駆除券（県下）

▽一等（三折マットレス） 各組 96328

▽二等（和式マットレス） 各組 3232 67413

▽三等（毛布） 各組 2292

▽四等（シーツ） 下四ケタ 2630 9482

特別職報酬等審議会の設置

市長の諮問に応じ、議会の議員の報酬の額ならびに市長、助役、および収入役の給料の額について調査、審議し、その結果を市長に答申する職務のもとに設けられた長岡市特別職報酬等審議会が次の委員で発足し、さる二月六日に答申されました。

▽会長…山崎貫三（工業短期大学長）▽会長代理…堀井栄蔵（県教育委員）▽委員…大谷内定一（地区労連副委員長）、覚張良次（商工会議所副会頭）、小山田政知（新潟日報長岡支社編集局長）、難波一雄（長岡地区農協連絡協議会長）、西山伊豆子（婦人団体副会長）、野島市太郎（地区労働者総同盟会議副議長）、長谷川恕（町内会長）、山内豊一（青年会議所）。

次の方の住所をおたずねします(4)

本籍が長岡市内にありながら現住所が不明な方の行くえを調べております。

次の方の消息をおわかりの方は市民課住民登録係にお知らせください（町名、番地は本籍）

①千手町一丁目四〇番地長谷川佐一57才（妻まつ）。

②南町三丁目七一番地小林弥三吉59才（妻マサ、安男進二が家族）。

③南町三丁目七五番地（旧中千手町）飯利松蔵70才（妻キン、長女伊希は大阪市西成区甲岸町二六番地に住んでいる）。

④千手町二丁目一三番地坂田功28才（妻桂子）。

⑤千手町二丁目二〇番地佐藤喜代香49才（妹綾子）。

⑥千手町二丁目四五番地坂木りセ87才（三女トク）。

⑦千手町二丁目六〇番地広井博31才（父六蔵）。

⑧千手町二丁目六二番地福田孝史16才（義父堅光、養母信子）。

⑨千手町二丁目八一番地加藤テイ92才。

自転車の右折左折は一時停車後に

農協の合併について（むすび）

いままで、農協の合併の構想と運営計画について記してきましたが、最後に合併事務がどのように進められているかをお知らせし、農協の合併が一日も早く実現されるよう、皆さんのご協力をお願いする次第です。

“合併が必要” が圧倒的

前に述べたとおり、農協の合併は、あくまでも組合員の皆さんの意志によって決められます。

さきほど、各農協の役員会で合併に対する考え方をアンケートにより調査した結果、次のようになりました。

合併の必要性…必要である八四・三%、必要でない七・九%、その他七・八%。で、合併する必要があるという考えがほとんどを占めています。

合併区域の規模…市一円の区域を一農協とする七〇・四%、川東・川西の区域にわけて二農協とする二二・七%、その他六・九%。で、全市一農協という意見が圧倒的に多いです。

合併の時期…昭和四十年度中（昭和四十一年三月末日まで）七〇・二%、その他二九・八%。で、農協合併助成法の期限内に合併したいという意見が多数を占めています。

もちろん、農協によってはいろいろな意見がありましたが、合併に対する認識が次第に深まっていることが裏づけされます。

合併研究委員会で検討

一方、合併に備えて、昨年八月から農協組合長の代表九名からなる合併研究委員会を結成しましたが、この研究委員会の基本方針は、

(1)農協合併は組合員が不利にならないよう慎重に進める。

(2)財務の調整は、各組合が自主的に検討をし、合併に支障が生じないよう努める

(3)準備期間は、おそくとも三年以内とし、役員改選があっても継続して推進する

以上のことを申し合わせ「合併の範囲は市一円とする。」ということで意見の一致をみたほか、「出資一口金額」、「総代制」、「事業年度」、「組合員資格」等についても、前に述べた計画案どおり研究委員会、農協組合長会議でそれぞれ確認され、また合併の際に重要な事項である「財務の調整」は、さらに研究委員会で審議が続けられてゆくことになりました。

さらに皆さんの協力を

最後に、市としても、組合員の皆さんが新しい時代に対処して、ゆるがない強い経営基盤を作っていただくために、一日も早く合併という大きな目標が達成できるよう努力いたしますので、皆さんのご協力をお願いいたします。（終わり）

（担当・農林課）

市役所の電話番号
代表③1122番
休日、夜間③1123番

冷害農家救援義援金の報告

昨年の暮、北海道の冷害農家の救援のために義援金袋を町内会長を通じてお願いしたところ、百一万八、六四二円の義援金が集まりました。さっそく北海道日赤支部を通じて送りました。皆さま方のあたたかい助けあいの心に深く感謝申し上げます。

（厚生課）

腸チフス・パラチフスの予防接種

腸チフス・パラチフスの予防接種が、二月十五日から市内四十二か所で行なわれます。

対象者は①明治38年3月1日から昭和36年3月31日までに生まれた者（一回接種）②昭和36年4月1日から昭和37年2月28日までに生まれた者（三回接種）で後日、通知書をお届けしますので、接種しましょう。

なお、料金は一回につき十円です。

（衛生課）

身体障害者の巡回相談

身体障害者手帳を新しく受けようとする者、身体障害者手帳の等級を変更しようとする者、補装具の交付を受けようとする者等の相談を、三月七日午後一時から厚生会館で行ないますので、希望者はお出ください。

なお、受診料は無料です。

（社会福祉事務所）

重症精薄児に手当を支給

重度精神薄弱児に対して扶養手当が支給されますので、該当される方は市役所年金課へ相談の上、手続をしてください。

お知らせ

冬期貸出文庫の利用を

いままで自動車文庫が巡回していた地域は、各ステーションマスター宅を利用して文庫を貸出していますのでご利用ください。

（互尊文庫）

「長岡市郷土史研究会」特集号を発刊

長岡市郷土史研究会（互尊文庫内TEL②0658）では長岡市の郷土史の資料保存につとめていますが、このほど発会五周年記念として「長岡市郷土史研究会」特集号第五巻（定価三三〇円）を発刊しました。

内容は論文、研究資料など豊富で、購入を希望される方は、部数制限がありますので早めに申し込みください。

なお、皆さんのご家庭で古い資料をお持ちでしたら、当会までお知らせください。

贈与税の申告を

昨年中に土地、建物等の不動産の買入資金や株式預金（名義変更を含む）等の動産の贈与を、親兄弟や他人から受けた場合で財産が年間を通じて四十万円を超えると贈与税がかかります（毎年贈与の場合は二十万円）詳細な点は長岡税務署にご相談ください。

市民体育祭冬季スキー大会

日時 2月20日午後2時 21日午前9時半

場所 悠久山スキー場